

## 「越谷サンシティ整備基本計画」の一部見直しについて

越谷サンシティ整備事業については、関係者の皆様、市民の皆様のご理解をいただきながら、昨年（令和4年／2022年）5月に事業スケジュールを1年延期するという判断をさせていただきました。これは、当時、コロナ禍の収束が見えず、さらにウクライナ情勢の影響等により、エネルギーや建設資材価格が大幅に高騰するなど、社会経済情勢の著しい変化が生じており、不安定そして不確定な要素が多く、一旦立ち止まって見極める期間が必要と判断したものです。

この間、熟慮を重ねてまいりましたが、このたび、「持続可能な行政運営とは何か」「市民の皆さんにとって最も有益なのは何か」という視点から、本事業については、本市の財政負担を極力抑制しつつ、当初から目指していた「にぎわい」を創っていきたい、そのため、現行の計画（建物すべての建て替え）の一部を見直し、ホール棟については「建て替え」ではなく「大規模改修(既存施設のリノベーション)」により進めていきたいとの考えに至りました。

これは、市立病院（1976年（昭和51年）開院）をはじめ、小中学校、学校給食センター、保育所など、ほぼ同時期に建設し、少なくともこの先10年以内には、何らかの形で整備等に着手しなければならない施設が多く存在し、大きな財政負担を生じさせることに強い危機感を持っており、このような状況などを総合的に勘案し、こうした考えに至ったものでございます。

今後、パブリックコメント（6月12日～7月11日予定）などを通じ、市民の皆様からご意見をいただきながら、これまで同様、南越谷駅・新越谷駅周辺地域の「にぎわい創出」のため尽力してまいります。

越谷市長 福田 晃